

## 特定非営利活動法人 第2回運営委員会議事録

1. 開催日時 平成19年6月22日(日) 15:00～16:00

2. 開催場所 横浜ランドマークタワービジネスサポートフロア25階 2508号室

3. 出席者(委任状提出含む) 6名

4. 出席者氏名

三橋理事長、秋元委員長、石川委員、根本委員、新部委員、中村委員

5. 欠席者氏名

永田委員、木村委員

6. 審議事項

(1) 第一号議案 部位別委員会について

(2) 第二号議案 総会／研究会について

(3) 第三号議案 JROSG財政基盤の強化案について

(4) 第四号議案 その他

7. 議事の経過の概要及び議決の結果

秋元委員長によりメール会議で検討された事項のまとめと部位別委員会の細則ならびにJROSGの組織図が各委員に配布された。

(1) 第一号議案 部位別専門委員会について

常任の委員(委員長、副委員長と他数名)にプロトコル別のワーキンググループを置くというメール会議での部位別専門委員会の再編案について秋元委員長より説明があった。現在の部位別専門委員会の細則の確認があり、現行の細則の変更が必要であることで意見が一致した。特にワーキンググループの結成に関する記述をより明確にするという提案があり、7月29日の総会／研究会までに細則の変更案を作成することになった。

現行の部位別専門委員に未だ個人会員となっていない方がおり、委員長を介して入会の督促と委員の継続の意思を確認中であると、三橋理事長より説明があった。

しかしながら、現在の委員以外にも部位別専門委員会への入会希望者がいるため、会員にその希望を確認する必要があることが確認された。部位別委員会の細則変更後に、会員の部位別専門委員会への参加希望の確認を行うことになった。

部位別専門委員会の活動については、各委員会の活動状況が会員から分かり易くするため、活動内容の定期的な報告義務、またその内容をホームページなどで公開する、ことなどが確認された。

プロトコルの提案について: 現在は部位別専門委員からの提案が中心であるが、委員以外からのプロトコルの提案を受け付けるシステムが必要との提案がなされた。

(2) 第二号議案 総会／研究会について

これまで検討したように、7月29日の総会／研究会で従来の部位別専門委員会ごとに集まって検討する時間に、部位別専門委員会の再編案を提案し、研究会で検討することを確認した。

(3) 第三号議案 JROSG財政基盤の強化案について

JROSG 財政基盤の強化について意見交換がなされた。

放射線治療機器メーカーからの放射線治療に関するプロトコルへの資金的なサポートがあまり期待できないため、抗癌剤や薬剤を絡めたプロトコルの実施により当該製薬会社や抗癌剤メーカーなどからの資金サポートを受けることが財政基盤強化の方策の一つであるとの意見がなされた。

外部からの資金の運用ルール・規定について、JROSG 本体がすべて使用するのか、各臓器グループに分配するのか、プロトコルへの症例登録に応じて研究費を分配するのかなどの資金運用規定作成の必要性がメール会議で指摘されていることが説明された。この懸案については、継続審議となった。

(4) 第四号議案 その他

プロトコルの公開について:

現在進行中のプロトコルをRTOGなどように、ホームページから自由に閲覧できるようにしてはとの意見が提案された。PDFなどで自由にダウンロード可能であれば、より望ましいとの意見が出た。しかし、プロトコルの公開に必要な手続きを確認する必要があるとの意見があり、その手順を確認することになった。

晴山先生からの提案である来年のJASTROに向けて標準治療成績をJROSGが中心になってまとめる懸案について:

部位別専門委員会の再編を行った後に、各臓器の部位別専門委員会が中心になってまとめることが確認された。対象とする期間や具体的な方法については、今後ワーキンググループを作成して検討していくことになった。

以上、この議事録が正確であることを証します。

平成19年6月22日

議 長

秋元 夫



議事録署名人

新部 讓



議事録署名人

石川 仁



以上